

その人らしい暮らしを地域で支えます

令和7年度 旭川市社会福祉協議会の事業計画と予算

事業計画における重点的取組み



1 地域福祉の推進

住民組織の在り方を踏まえた事業の見直しと新たな取組みの検討

高齢化等の進行により、住民組織の担い手の確保が困難となっている現状を踏まえ、事務局内にその在り方を検討するためのチームを設置し、実態調査や対応策の協議等を進めています。今年度は、明らかになった課題の解決に向けて、市とも協議しながら、事業の見直しや新たな取組みを検討します。

地域まるごと支援員による取組みの強化

令和6年度に地域まるごと支援員が2名増員され、10名体制となりました。今年度は、積極的な働きかけによる継続的支援や多機関との協働による支援を行うほか、企業・団体とネットワークを構築して支援を行うなど、様々な課題を抱えた方への取組みを強化します。

令和7年度資金収支予算

法人全体（総予算額）
6億1,992万7千円

社会福祉事業	4億6,767万2千円
とかわ市民ホール拠点	2億1,943万4千円
相談支援・権利擁護拠点	1億9,219万9千円
神楽介護サービス拠点	3,004万7千円
神楽障害福祉サービス拠点	1億8,977万2千円

公益事業	1億5,225万5千円
相談支援・権利擁護（公益）拠点	406万円
中央地域包括支援センター拠点	9,033万5千円
高齢者等健康福祉センター拠点	5,786万円



*詳しい内容は、本会のHPをご覧ください。

住まいにお困りの方の支援を強化します 居住支援法人の指定を受けました

低額所得者や高齢者など、住宅の確保が困難な方々が安心して賃貸住宅に入居できるように、住宅情報の提供や相談、見守りなどの生活支援を実施する法人として、北海道の指定を受けました。

●支援内容

1 家賃債務保証制度の活用

保証人がいないなどの理由で住宅が借りられず困っている方に対し、本会与協定を結ぶ財団の家賃債務保証制度の活用により、家賃不払い等のリスク低減を図り、入居につながるよう支援します。

2 賃貸住宅への円滑な入居に係る情報提供・相談対応

個々の事情を丁寧に聞き取り、入居相談に応じます。また、入居以外の福祉、医療に係る相談にも応じ、関係機関と連携して解決を目指します。

3 見守りなどを必要とする住宅の確保が困難な方への生活支援

個々の状況に応じた支援内容を整理し、日々の見守りを行うほか、生活全般の相談を関係機関や各種制度につなぐなど、住み慣れた地域で安心、安全に暮らせるよう支援します。

住まいのことでお困りの方は、ご相談ください！



●SNSでの情報発信

フェイスブック
今後、Facebookにて、居住支援法人に関する情報の掲載を予定しています。

旭川市社会福祉協議会
総合相談支援課 居住支援法人担当
旭川市5条通4丁目
旭川市とかわ市民ホール1階
☎90-2003



社協 はじまりは あなたの笑顔から
あさひかわ

令和7年7月

No.221

ご意見・ご質問は「旭川市社会福祉協議会」まで



社会福祉法人 旭川市社会福祉協議会 <https://www.asahikawa-shakyo.or.jp>

5条事務所

〒070-0035 旭川市5条通4丁目 旭川市とかわ市民ホール1階
☎23-0742 ☎23-0746
E-mail kikakusoumu@asahikawa-shakyo.or.jp

神楽事務所

〒070-8003 旭川市神楽3条4丁目1-18
☎60-1755 ☎60-1790
【担当業務】介護保険・障がい福祉サービス



「おがる」とは？
方言で北海道では「成長する」「大きくなる」という意味。このページでは、地域活動で活躍する皆さんを紹介します。

あなたもボランティア活動してみませんか！

学生のボランティア登録と活躍の場面が増えています。2人の学生ボランティアにインタビューしました。
※ボランティアの登録は下記センターへ。

旭川市社会福祉協議会
ボランティアセンター
☎21-5550 ☎23-0746

E-mail volunteer@asahikawa-shakyo.or.jp



Instagram
旭川市社協まちづくり・ボランティア情報

専門学校2年生 渡邊夢叶さん

ボランティアのきっかけは？

小さい頃、病気でつらい思いをしましたが、周囲の人が支えてくれました。中学生の時に、テレビで「レモネードの売上を小児がん患者に寄附する『レモネードスタンド』の活動」を見て「やりたい！」と思い、高校生の時に友達に声を掛けて活動しました。

ボランティアをした感想は？

多くの人が募金や応援してくれたのがうれしかったです。準備など大変でしたが、活動後はやって良かったと思えました。最近では、地域食堂で子どもたちと一緒にケーキ作りをしました。教えるのは難しかったですが、楽しかったです。

あなたにとってボランティアは？

イラストが得意な友人にポップの作成を依頼し、私は得意なお菓子作りを担当しました。ボランティアは、得意なことや自分自身の力を堂々と発揮できる活動です。

さいごに

パティシエを目指していますが、福祉にも興味があります。病気の人でも行きやすいお菓子の店を開きたいです。夢に向かって頑張ります！一緒に「レモネードスタンド」の活動を行う仲間も募集しています。



レモネードスタンドの活動を行う高校時代の渡邊さん

クラーク記念国際高等学校 旭川キャンパス3年生 西山澄伶さん

ボランティアのきっかけは？

以前からボランティアに興味がありましたが、担任の先生から「やってみない？」と声を掛けられたのがきっかけです。社協のSNSを見て自分でもできそうな活動を探し、去年、地域の集いに参加しました。

ボランティアをした感想は？

初めての活動でしたが、友達と2人で参加したので、それほど緊張せず、地域の方とカルタなどで遊び、楽しい時間を過ごすことができました。最近では、小学校で高齢者疑似体験のサポートを行い、児童と一緒に体験できて楽しかったです。

あなたにとってボランティアは？

活動前は相手を励ますイメージがありましたが、今は周囲の皆さんに励まされています。「自分の居場所がない」と感じている人も、人とのつながりができたり、元気をもらえたりと思います。

さいごに

将来、社会福祉士と精神保健福祉士の資格取得を目指しています。ボランティア活動を通して得た経験を役立てていきたいです！



※ボランティアはどんな世代でも活躍できます。ボランティア活動に一步踏み出してみませんか！